

富士駅北口 まちなか空間活用検討会

～検討会のご報告～

「居心地が良く歩きたくなる」富士駅北口を目指し、令和3年7月から4回にわたり、富士駅北口まちなか空間活用検討会を開催しました。今年度は検討会や社会実験、視察などを行いながら「富士駅北口周辺」の今後のあり方や、活用のアイデアなどを取りまとめていきたいと考えています。

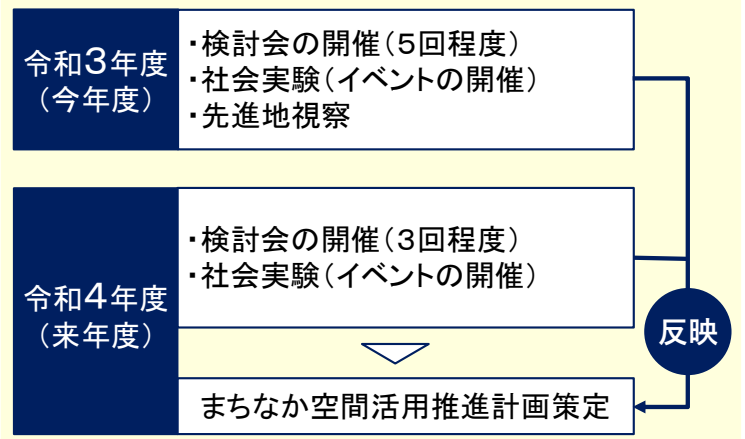
今回のニュースレターでは、これまでに行なった活動の様子をご報告します！

富士駅北口まちなか空間活用検討会とは？

富士駅北口の活性化・再生に向け、市民の皆さんにご意見を伺いながら、実現可能な今後のまちづくりの計画（まちなか空間活用推進計画）を、市民の方と行政の協働により作成するための検討会です。

約2年間での検討や実践を踏まえ、「まちなか空間活用推進計画」を策定していく予定です。

スケジュール



検討会の概要

■ 開催日時・各回検討テーマ：

■ 場 所： 富士駅北まちづくりセンター

	日時	検討テーマ
第1回	7月28日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ▶あなたの思い描く魅力ある富士駅北口周辺のシーン(風景)について考えよう ▶まちづくりのキーワード・コンセプトを考えよう
第2回	10月28日(木)	▶富士駅北口周辺で目指したいシーン(風景)を実現するためのアイデアを出してみましょう
第3回	11月19日(金)	▶企画内容をより具体化させてみましょう
オンライン視察会	12月1日(水)	▶まちなかにぎわいづくりに向けたまちづくり福井(株)の取り組み(講師：まちづくり福井(株)代表取締役社長 岩崎正夫氏)
第4回	12月15日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ▶みんなで出し合ったアイデアを基にした企画概要書を確認しよう ▶3月に実施する社会実験でやってみたいアイデアを話し合おう

■ 参加者： 駅北まちづくり協議会、富士TMO富士健康印商店会、富士本町商店街振興組合、富士商工会議所、その他地域で活動するNPOや民間会社・団体、大学生

↑
当日の議論内容
については、
次ページをご覧
ください！

富士駅北口を魅力的にするための話し合いが進んでいます！ (これまでの検討概要)

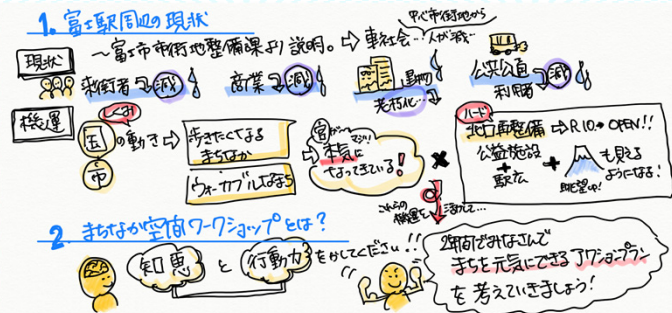
去年はこれまで4回の検討会と1回のオンライン視察会を実施しました。各検討会では、参加者のみなさんによる熱い議論が交わされています！
今回のニュースでは検討会での検討内容や当日の様子など簡単にご紹介します！

これまでの検討の様子をご紹介します！

1 現状の把握 (富士駅周辺の現状) 第1回検討会

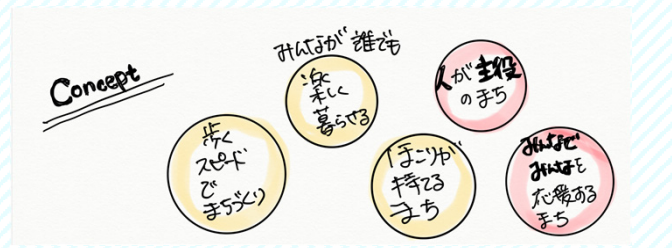
第1回検討会では、富士駅周辺の現状について共有を図りました。

- ① 昭和30年代に富士駅が改築されてから、ショッピングセンターやアーケード、土地区画整理事業等の**ハード整備が進みました。**
- ② 車社会の進展により**公共交通利用者の減少**、駅周辺の**来街者や事業所の減少**、**年間販売額の落ち込み**、**建物の老朽化**などが目立ちます。
- ③ 「居心地が良く歩きたくなる」まちづくりに向けて、近年、国の政策や支援が充実してきており、富士市もこの趣旨に賛同し、ウォーカブルなまちづくりに向けて積極的に取り組んでいます。



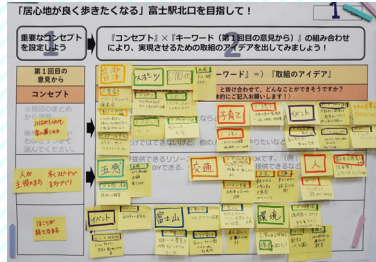
2 まちづくりを進めるためのコンセプトの検討

「居心地が良く歩きたくなる」富士駅北口を目指してまちづくりを進めていくためには、どんなコンセプトやキーワードが思い浮かぶか考えました。ハード整備を中心にまちづくりを進めるのではなく、「**人が主役**」「**ほこりを持てる**」「**楽しく暮らす**」などのコンセプトが出されました。



3 取り組みアイデアの検討 第2回検討会

コンセプトを実現するためには、「**スポーツ**」「**音楽**」「**交通**」「**富士山**」「**コミュニティ**」などの視点が大事であることを共有しました。



これらの視点に基づいて、具体的に何をしたら良いか？取り組みのアイデア出しを行いました。2班から総数、約83個の様々なアイデアが出されました！

それらを整理し、どの取り組みを優先的に行うべきか参加者の皆さんにアンケートを行いました。



4 取り組みアイデアの具体化 第3回検討会

アンケートによってアイデアを6つ程度に絞り込み、さらに「**誰がやる？**」「**どこでやる？**」「**いつやる？**」など、内容をより具体化する検討を進めました。

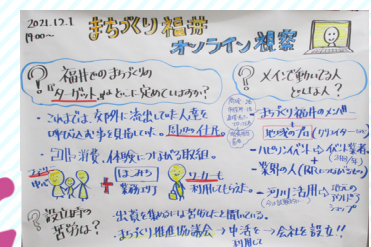
- ✓ **富士本町通りの直線空間**を活かしたイベントを検討したい。
- ✓ 脇に入った**路地や、個店**などそれぞれと**連携**したい。
- ✓ **どんな世代にも楽しんでもらえる**ような取り組みにしたい。などの意見が出されました。



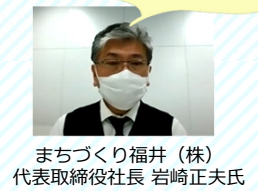
5 先進事例の研究 オンライン視察会

まちづくり福井(株)の岩崎社長を講師にお迎えし、オンラインによる勉強会を行いました。

- ① 北陸新幹線延伸を契機に、駅前再開発等**人が使いこなせる場所**を整備。(ホールや駅前広場など。)
- ② 同時に周辺の公共空間の利活用やリノベーション事業などにも取り組み、**中心市街地全体の活性化**を目指す。
- ③ ソフト事業とともに、**まちに関わるコミュニティづくり**も推進。
- ④ 中心市街地に人を呼び込む**コト消費**を目指し**体験につながる取り組み**を実施。

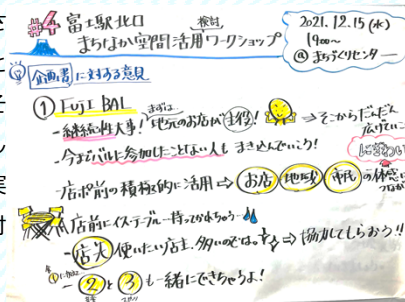


人と人のつながりづくり、小さい成功事例の積み重ねが大事です！



6 アイデアを実践してみる「社会実験」の検討 第4回検討会

これまで検討会で出されたアイデアが企画書としてまとまりました。その中から、試しに実践してみる「**社会実験**」の実施に向けて具体的な検討を行っていきます。



社会実験の実施は3月を予定しています。お楽しみに！

- **社会実験の大きな方針**
- ✓ まずは**地元のお店が主役**になる企画をやろう！
- ✓ **道路や店舗の前など、公共空間を積極的に使おう！**
- ✓ また来たいと思ってもらえる「**おもてなし空間**」をつくらう！
- ✓ **富士山とスポーツと音楽**をテーマにしよう！

事例紹介：まちなか空間の取組事例

現在、全国各地で歩きたくなるまち=ウォーカブルをキーワードに、まちなか空間を活用した取組が広がりを見せています。今後の富士駅北口のまちなかに参考になりそうな事例を見ながら、富士駅北口でどんな取り組みが進められるか検討を進めています。

キーワードは『ウォーカブル』！

事例を一部
ご紹介します！



木材活用（名古屋・錦二丁目）



広場でのイベント（静岡市）



道路空間の新たな活用
（大阪・御堂筋）



歩道を利用したマルシェ（池袋）

全国では、道路などの屋外空間を利用し、ふらっと立ち寄れて少し休憩できる場所、新たな交流やにぎわいが生まれる場所など、誰でも気軽に利用できる事例が増えています。

富士駅北口でも検討会等を通じて議論を重ね、今後どのような取り組みを進めていくか、官民が連携して進めていきたいと思えます。

今後の進め方

【検討】

(~2月)
検討会等の開催、
先進地視察

【実践】

(3月)
社会実験の実施

【検証】

(3月)
社会実験での
アンケート調査

【計画策定】

(来年度)
まちなか空間活
用推進計画

お問い
合わせ

富士市 都市整備部 市街地整備課

(担当：安川・前田・高田)

TEL : (0545)55-2797 FAX : (0545)51-0475

メール : to-shigaichi@div.city.fuji.shizuoka.jp